

# フレキシブル磁気援用インラインバリ取り機

企業 / 大阪精工(株)

研究者 / 安斎正博 ( 理化学研究所研究基盤技術部前任研究員 )

本コンセプトモデル化の目的はあらゆる加工後に発生するバリを自動的に除去する装置を開発するとともにバリ取りのための加工条件等のデータベースを構築することにある。バリ取りは人手による場合が多く、あらゆる前加工に対応する自動バリ取り機は存在しない。プレス加工、切削加工で形状加工した後のバリ取りの自動化を行うために、それぞれの加工のバリ取りに適した磁気援用バリ取り機を開発する。そのバリ取り性能を比較検討して、改良を重ねて前加工にフレキシブルに対応できる磁気援用自動バリ取り機を完成させる。

プレス加工品のバリ取りをインラインで自動化できる磁気援用バリ取り機の試作機を完成した。今後、実際の生産ラインを想定し、特性評価するとともに、加工特性のデータベースの構築をはかっていきたい。



フレキシブル磁気採用  
インラインバリ取り機